

東部下水管理センターで使用するトラックその1 仕様書

1 車 種	貨物自動車（トラック、ディーゼル車）
2 形 状	キャブオーバー（ダブルキャブ）
2 規 格	<p>(1) 総排気量 2,700cc～3,000cc</p> <p>(2) 燃 料 軽油</p> <p>(3) 駆動方式 四輪駆動</p> <p>(4) ミッション形式 オートマチック</p> <p>(5) 乗車定員 6人</p> <p>(6) 車両寸法 全長 4,600 mm以上、全幅 1,600 mm以上、全高 1,900 mm以上 床面地上高 745 mm以上</p> <p>(7) 荷台内寸法 長さ 2,000 mm以上、幅 1,500 mm以上、高さ 380 mm以上</p> <p>(8) 車 体 色 ホワイト系</p> <p>(9) 環境性能 平成 21 年自動車排ガス規制に適合し、かつ、平成 27 年度燃費基準を達成していること。</p> <p>(10) 架 装 別紙架装仕様書による架装を施すこと。</p> <p>(11) 適用免許 準中型自動車免許（架装を含めた車両総重量 7.5 トン未満）で運転可能であること。</p>
3 年式指定	■令和3年以降（新規登録）
4 付 属 品	<ul style="list-style-type: none"> ■エアコン ■AM・FMラジオ ■カーナビゲーションシステム ■ドライブレコーダ ■エアバック（運転席・助手席） ■サンバイザー（運転席・助手席） ■サイドバイザー（運転席・助手席） ■ヒーターミラー ■フロアマット（全席） ■スノーブレード一式 ■スタッドレスタイヤ（ホイール付） <p style="text-align: center;">※タイヤの本数は、当該車両のタイヤ数に応じた本数とする。（シングルリア：4本、ダブルリア：6本）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■標準工具一式
5 納入期限	令和4年3月1日
6 借受期間	令和4年3月1日～令和9年2月28日（60カ月）
7 借受台数	1台
8 年走行距離	約 1,000km（これを超過した場合でも追加費用は発生しないものとする。）
9 引渡（納入）場所	札幌市下水道河川局事業推進部東部下水管理センター （札幌市白石区本通 20 丁目北 2 月番 11 号）
10 検査場所	同上
11 保管場所	同上

12 保険関係	<p>(1) 当該車両の自動車損害賠償責任保険は、受注者の負担とする。</p> <p>(2) 任意保険は受注者の負担とし、次の内容による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年齢制限：なし ■対人保険：無制限 ■対物保険：無制限（免責額なし） ■搭乗者保険又は人身傷害保険：1名につき2,000万円以上 ■車両保険：時価（免責額なし） <p>(3) 任意保険証の写しを車検証に添付すること。</p>
13 メンテナンス等	<p>(1) 定期点検（オイル等の交換又は補充、法定点検を含む。）及び車検に係る一切の経費は受注者の負担とし、確実に実施すること。</p> <p>(2) オイル交換は半年ごとに行うこと。</p> <p>(3) 事故処理及びこれに伴う車両の修理・修繕は、札幌市の指示に従い、受注者の責任において行うこと。</p> <p>(4) タイヤの履き替えは、札幌市の指示に従い、受注者が行うこと。</p> <p>(5) 夏タイヤ及びスタッドレスタイヤは3シーズン経過後に新品のタイヤと交換すること。</p> <p>(6) 不明な点については、札幌市と協議すること。</p>
14 費用負担	<p>(1) 車両の維持管理に要する経費のうち、札幌市が負担する費用は燃料費及び洗車費とし、その他の経費は受注者の負担とする。（ウィンドウウォッシャー液、パンク修理費等は受注者の負担とする。）</p> <p>(2) 車両引渡時の燃料は、札幌市及び受注者の双方とも容器内100%とする。</p> <p>(3) 経費について疑義が生じた場合、札幌市と協議するものとする。</p>
15 その他	<p>(1) 納入期限までに納車できない場合は、札幌市と協議のうえ、受注者の負担により、同等車種の代車を用意すること。（代車は架装が装備されていなくても可とする。）</p> <p>(2) 仕様書等に記載のない事項については、受注者と札幌市が協議のうえ、決定する。</p> <p>(3) リース期間終了後は、受注者が保管場所から車両を引取ること。</p>
16 担 当	<p>札幌市白石区本通20丁目北2番11号 札幌市下水道河川局事業推進部東部下水管理センター</p>

架 装 仕 様 書

架装内容	仕様・規格
パワーゲートの取付	<ul style="list-style-type: none">(1) シフト方式 スイング式（アーム式）(2) 最大リフト能力 400 Kg 以上(3) 材質 鋼板（鋼製）(4) プラットフォーム（ゲート）の寸法 幅：1,490～2,260 mm（荷台に適した幅とすること。） 高さ：650 mm以上(5) 昇降操作 リモートコントローラーによること。(6) オプション プラットフォーム（ゲート）の裏面にクッションゴム等を取付けること。(7) その他 荷物のぐらつき・衝撃を防止する機能を有すること。
荷台の保護	荷台の内側の底面及び側面（パワーゲートは除く。）に鋼板を張る等、荷物の積み下ろし等による損傷を防ぐ架装を施すこと。
<p>【特記事項】</p> <p>製作時の不具合に起因した架装の破損、故障等については、受注者が修理等を行うこと。</p>	